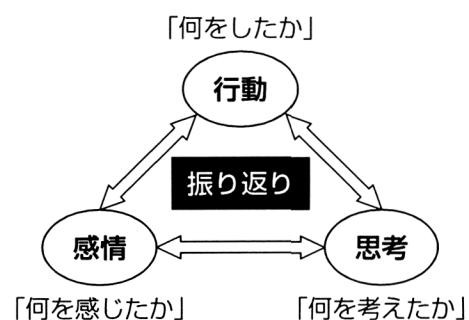


	氏名	①	②	③
1		休み時間にたくさんの本を読んでいます。	理科の授業でたくさん発表する理科博士です。	昆虫や天気のことにくわしくて、生き物にもやさしい人です。
2		調べものがとくいで、何にでも積極的に取り組みます。	みんなをまとめるのが、とてもじょうずです。	1kmぐらい泳げて、マラソンも得意です。
3		けがをした人に「だいじょうぶ」とやさしく声をかけてくれます。	コントや物まねでみんなを笑わせたり明るくしてくれたりします。	運動が得意で、すごく足が速いので、リレー選手に選ばれます。

5 振り返り

活動を通して、「感じたこと」や「考えたこと」を友達と一緒に明確にしたり分かち合ったりする目的で「振り返り」を行います。「振り返り」をすることにより、子供の気付きを一層確かなものとします。時間を十分に確保し、カードに書く活動や発表を通して、「振り返り」を充実させることが大切です。



(1) 振り返りカードへの記入

二つのロールプレイをして感じたことを「振り返りカード」(資料5)に書きましょう。

◇ 振り返りカードに記入する。※記入した内容(部分)

- ・ これからは、話す相手に悪いことを言っていないか気を付けて話したい。
- ・ ほめたりほめられたりすることは、ちょっと恥ずかしいけれど、勇気をもって言ってみるとうれしいなと感じた。
- ・ お互いをほめ合うと今までより友達の仲が深まると思った。
- ・ 相手にとって嫌なことを言うと、お互いを馬鹿にしているようになって仲が悪くなると思った。
- ・ 日常でも知らないうちに言っているのかも知れないけれど、なるべく人の悪口や失礼なことは言わないように心がけたい。



(資料5)

ふりかえりカード

5年

■ 友達をほめたり、友達からほめられたりするロールプレイをしてみて、感じたこと、考えたことを書きましょう。

おたがいを、ほめ合うと、いままでより、友だちの仲が深まると思った。

ぎゅくに、相手にとて、いやなことを言うと、おたがいを、バカにしているようになってしまった、仲が悪くなると思った。

友だちと仲良くしていく中で、ほめたり、ほめられたりすることは、とっても、大切なことだと思った。